

音楽プロジェクト「ここから未来プロジェクト」の 取組状況について



COLORS, FUTURE! ACTIONS
KAWASAKI 100th



ここから未来プロジェクト（音楽プロジェクト）

※実施計画より

市制100周年記念事業を契機として、令和6(2024)年に20周年を迎える「音楽のまち・かわさき」の活動を加速させるプロジェクトとして、溝口駅前キラリデッキに誰もが楽しめるオープンな空間を設け、音楽を通じた「地域や世代を超えたコミュニティ」を生み出すことによる地域社会の活性化とオープンスペースで活動ができる場の提供による音楽・文化芸術が街と調和するモデルケースの創出にチャレンジし、市民の多彩な文化・芸術活動の場を通じてできた「人のつながり」から川崎らしさを取り入れた活力とuringのある地域社会づくりを目指します。

●取組概要

令和6(2024)年度は、「みんなの川崎祭」や「Colors,Future!Summit」、「脱炭素プロジェクト」など他の実行委員会主催事業に参加して、お互いのイベントを盛り上げながら11月に洗足学園音楽大学や地元企業・町内会等と連携して、溝口駅前キラリデッキに音楽やダンスなど「見て・感じて・楽しめる」憩いのスペースを創出する新たな賑わいイベントを実施します。

令和7(2025)年度以降、みぞのくちでの活動が継続され、このモデルが市内全域に広がり、それぞれの地域の特徴が取り入れられたコミュニティが生まれ、川崎が市民にとっての『住み続けたい街』になっていくことを目指していきます。

●取組イメージ



溝口駅前キラリデッキに憩いの
オープンスペース空間を創出



オープンスペースの活用イメージ
(普段は木の温もりを感じる憩いの空間 → イベント時はステージに変化)



これまでの取組状況

● 幹事会にて実行委員会負担金支出を決定（令和6年8月）

- ・ステージ設計・建設費 15,000,000円（直接負担）
- ・市制100周年記念ステージこけら落としイベントや維持管理経費 5,000,000円（事業費の1/2負担）

● 「ここから未来プロジェクト推進協議会準備会」の設立（令和6年9月）

溝口駅前「キラリデッキステージ」で行うイベントの企画・運営、設備の維持管理を担う団体「（仮称）ここから未来プロジェクト推進協議会」の設立に向け、前進となる準備会を令和6年9月に発足。

<協議会メンバー>

会長：五十嵐公太（元 JUDY AND MARY）

（有）マリオレーベル、（株）豊受、協親自動車（株）、株式会社スタジオ・クハラ・ヤギ、徳川綜合株式会社
高津区役所、川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会

<主な取組>

- ① 「キラリデッキステージ管理運営規則」の制定
- ② 「ロゴマーク」の制作
- ③ **「キラリデッキステージ」の設計・建設（11月竣工）**
- ④ **こけら落としイベント「ここから未来フェスタ in 溝の口 ～あなたも街の音楽家～」の実施（11/9.10）**
- ⑤ クラウドファンディング
「川崎初！溝口駅前に創るステージで、市制100周年を祝う音楽フェスを開催したい！！」の実施
期間:10/8～10/31 目標額:100万円（支援総額382,000円）

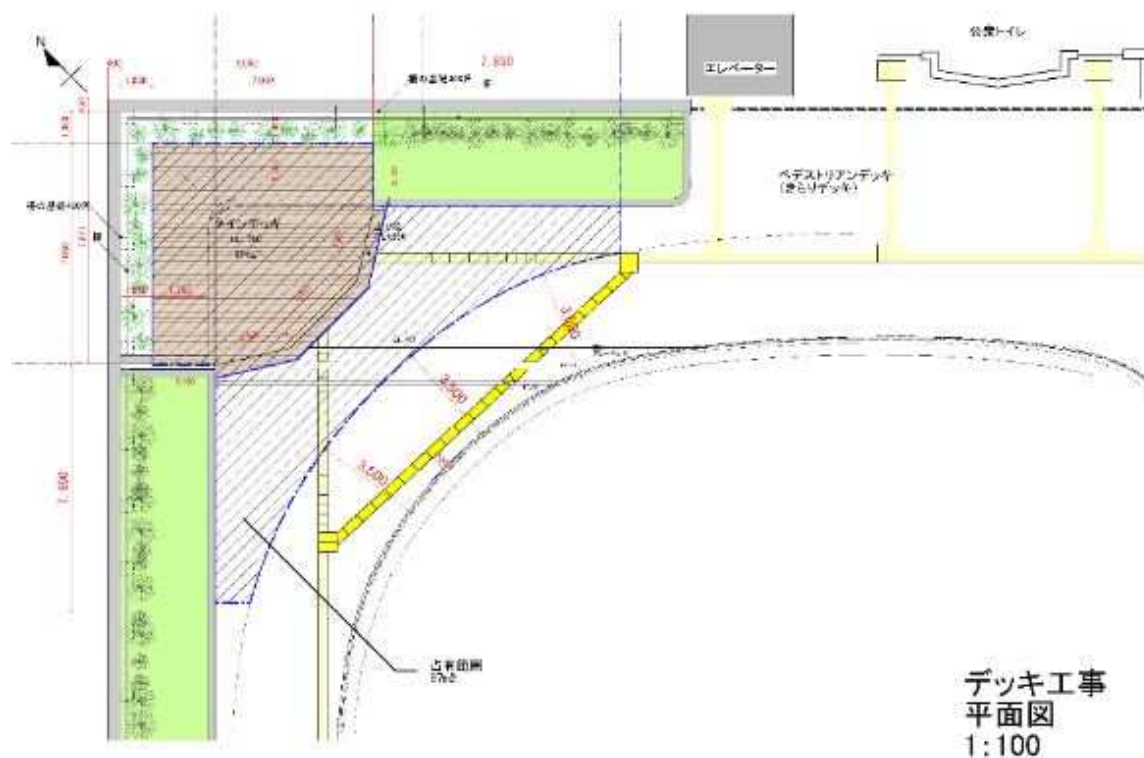
<今後の当面の取組予定>

- ① 継続的な主催事業の実施、② 一般利用促進に向けた取組の推進、③ ステージ後方への植栽の実施、
④ 安全管理、⑤ 協賛金募集、⑥ 賑いある道路空間実現のための制度活用検討
-

「キラリデッキステージ」の設計・建設

＜キラリデッキ上に建設 11月に竣工 面積47㎡＞

- ・ イベント時は、誰もが音楽やダンスなどを「見て・感じて・楽しめる」ステージに
- ・ イベント非開催時は、地域の憩いの空間に
- ・ 川崎市(高津区役所)により、ステージの両側空間に芝生やベンチを設置
- ・ 今後、ステージ後方への植栽を検討



「ここから未来フェスタ in 溝の口 ～あなたも街の音楽家～」の実施

市制100周年とキラリデッキステージの竣工を記念したこけら落としイベントを実施

- **日時** 11月 9日(土)10:45～17:50
11月10日(日)11:00～16:30 (雨天中止)
 - **場所** 溝口駅前キラリデッキステージ
 - **内容** ① **オープニングセレモニー(11月9日)**
 - ・五十嵐会長あいさつ
 - ・来賓あいさつ (高橋高津区長、青木川崎市議会議長、大島高津区町連会長)
 - ・テープカット② **ステージ (11月9日出演14組、11月10日出演予定12組)**
地元のダンススクール、洗足学園音楽大学学生など地元ゆかりのアーティストが出演
 - **来場者数** 約2,000人
 - **その他**
洗足学園音楽大学学園祭と連携し、同学園前田ホールにて、11月10日(日)19時から「LINDBERG ここから未来プロジェクト応援ライブ “かわさきでもっと愛し合いましょ”」を開催
-

「ここから未来フェスタ in 溝の口 ～あなたも街の音楽家～」の実施



五十嵐会長あいさつ



テープカット



イベントチラシ

「ここから未来フェスタ in 溝の口 ～あなたも街の音楽家～」の実施



MARUKADO



キッズダンスチーム

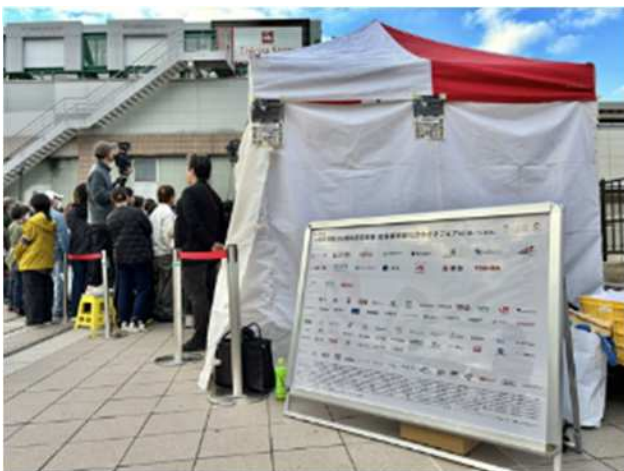


バンド演奏



ヴォーカルパフォーマンス

「ここから未来フェスタ in 溝の口 ～あなたも街の音楽家～」の実施



協賛ボードを設置



デッキ部にPA TENTや控え室TENTを設置



地上部にTENTや発電機を設置

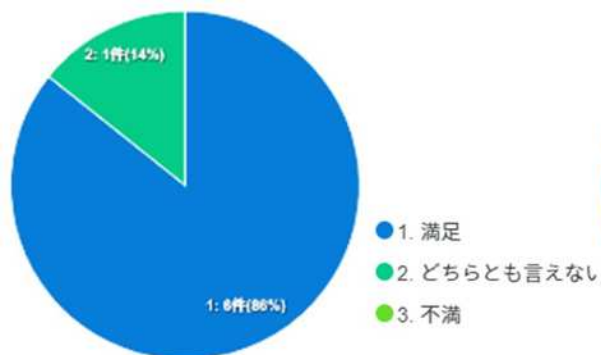


溝ノ口駅北側から見たステージ

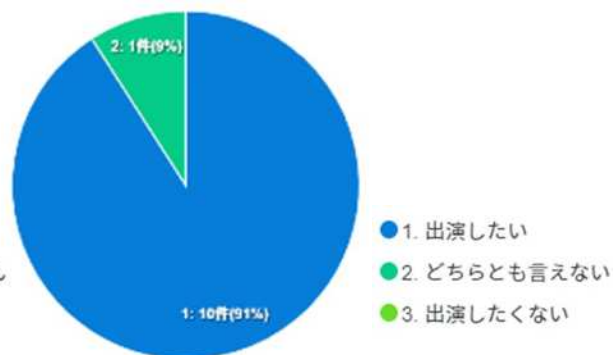
「ここから未来フェスタ in 溝の口 ～あなたも街の音楽家～」の実施

＜出演者アンケート結果＞

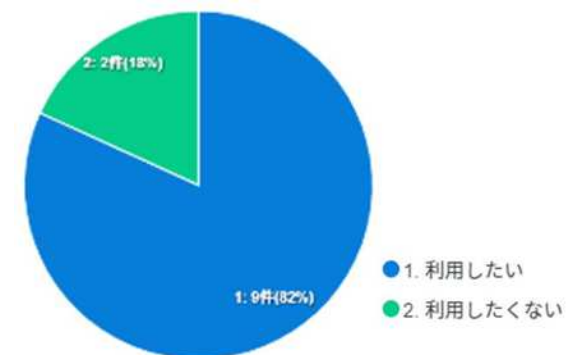
問1 出演してどうでしたか？



問2 また出演したいですか？



問 一般利用したいですか？



問4 利用する目的は何ですか？



問5 利用料はどのくらいが望ましいですか？



- 多くの出演者から「満足」、「また出演したい」との回答が得られた。
- 「発表会利用」の希望も多く、利用料金設定の検討を進め、持続可能な運営体制の構築に繋げていく。

今後のステージ利活用について

① 主催事業等の実施

② 一般利用開始に向けた取組

11月9日・10日のこけら落としイベント以降も、イベント実施後の振り返りや出演者アンケート調査等とともに、音楽やダンスなど「見て・感じて・楽しめる」主催イベント等を開催しながら、一般利用開始に向けた取組を推進

- 川崎市等主催イベントの実施や地域団体の利用による実証の積み重ね⇒把握した課題の改善⇒次回イベントへ反映
⇒11/16 まるっとサステナファッションショー、midori-ba FES in MIZONOKUCHIなど

【改善事例】

11/9.10のこけら落としイベントにおいて、一部観客が多いイベントの際に、歩行者動線の確保に課題があったため
11/16のファッションショーでは、**歩行者の通行を止めてイベントを実施**

- 「利用料規約制定」に向けた検討

⇒こけら落としイベント参加者をはじめとしたステージ利用者へのアンケート、地域活動団体へのヒアリング、他事例調査等を行ない、**令和6年度中の利用料規約制定を目指して取組を推進**

③ 植栽工事

④ 安全管理

既実施の禁止事項表示の設置、植栽部立ち入り禁止措置等に加えた必要な措置の検討・実施

⑤ 協賛・寄付募集

ターゲット企業リストアップ、協賛特典メニュー策定、エントリーシートを制作の上、地元企業団体を中心に協賛や寄付を募集する。

ステージ利用実証の積み重ね①

まるっとサステナファッションショー 11/16 (土) 11時~16時 (川崎市主催)
内容: ファッションショー約40名参加、2人組漫才、4人組ヴォーカル



多くの観覧者が見込まれたため歩行者の通行を一時的に止めてイベント実施



音量を定点測定 今後のルール作りに反映



ステージ利用実証の積み重ね②

Midori-ba Fes in MIZONOKUCHI 11/16 (土) 17時~20時 (川崎市後援)
アンビエントミュージックの演奏、川崎産ハーブや野菜の物販 など



ステージ上に植栽・夜間開催



歩行者空間を確保したイベント運営

「ここから未来プロジェクト」の展開について

